

教科「論理表現Ⅲ②」シラバス

1. 学習の到達目標と評価の観点

(教科名) 英語	単位数	学科・学年・学級	使用教科書と補助教材
	2 単位	高 3 《必修》	・ STARTING LINE はじめての大学入学共通テスト 英語 リーディング 改訂版 (いっずな書店) ・ パワーマックス 英語リーディング 4 0 × 1 0 (Z会) ・ その他プリントなど
学習の到達目標	①大学共通入学テスト（リーディング）の問題形式、時間配分に慣れ、様々な問題を解くことができる。 ②日常的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、必要な情報を読み取り、文章の展開や書き手の意図を把握することができるようにする。 ③社会的な話題について、使用される語句や文、情報量などにおいて、文章の展開に注意しながら必要な情報を読み取り、概要や要点、詳細を目的に応じて捉えることができるようにする。		
評価の観点	大学共通入学テスト（リーディング）の問題を正確に解くことができる。長文問題に必要な英語の知識をつけ、適切に使用し、問題を解くことができる。《知識・技能》		
	文章の構成や英語の仕組みを理解し、問題に応じて、適切な理解・判断ができる。《思考力・判断力・表現力》		
	大学共通入学テスト（リーディング）の問題形式に慣れるために積極的に練習をしたり、読解のポイントとなる部分を理解した上で問題に臨むことができる。《主体性》		

【定期考査における観点別評価について】

ペーパーテスト 《知識・技能》 《思考・判断・表現》 《主体性》

【点数化が難しい科目や課題について】

- A：「十分満足できる」状況と判断されるもの……………100%
B：「おおむね満足できる」状況と判断されるもの…… 80%
C：「努力を要する」状況と判断されるもの…………… 60%
D：未提出、未実施…………… 0%

2. 学習計画及び評価方法等

※教育的効果を考え、事前に生徒に説明した上、扱う教材・内容を変更することもある。

	単元	学習のねらい	学習のポイント、使用教材等
1 学期 中間 考査 まで	- STARTING LINE 大問 1 A, B - STARTING LINE 大問 4 - STARTING LINE 大問 5	大学共通入学テスト（リーディング）の問題形式を理解し、演習を重ねて慣れる。 大問ごとの形式や特徴について理解し、それぞれの文法を使う。	ポイント：大問ごとの形式・特徴 使用教材：STARTING LINE
1 学期 期 末 考査 まで	- STARTING LINE 大問 2 A, B - STARTING LINE 大問 3 A, B - STARTING LINE 大問 6 A	大学共通入学テスト（リーディング）の問題形式を理解し、演習を重ねて慣れる。 大問ごとの形式や特徴について理解し、それぞれの文法を使う。	ポイント：大問ごとの形式・特徴 使用教材：STARTING LINE
2 学期 中間 考査 まで	- STARTING LINE 大問 6 B - パワーマックス	大学共通入学テスト（リーディング）の問題形式を理解し、演習を重ねて慣れる。 大問ごとの形式や特徴について理解し、それぞれの文法を使う。	ポイント：大問ごとの形式・特徴 使用教材：STARTING LINE、パワーマックス
2 学期 期 末 考査 まで	パワーマックス	大学共通入学テスト（リーディング）の問題形式を理解し、演習を重ねて慣れる。 大問ごとの形式や特徴について理解し、それぞれの文法を使う。	ポイント：大問ごとの形式・特徴 使用教材：パワーマックス
3 学期 期 末 考査 まで	なし		
【成績評価の概要について】			

(1) 学期における評価の対象

各学期、全習熟度クラス共通で行われる定期考査の成績を評価の対象とする。

(2) 学期評定の算出方法

定期考査の成績から平均点を出して評定を算出する。

(3) 年度末評定の算出方法

(2)と同じように評定を算出する。